

## 令和5年5月定例弥彦村教育委員会会議録

弥彦村教育委員会は、令和5年5月9日午後1時30分弥彦村役場別館会議室に召集された。

1. 出席したものは、次のとおりである。

2. 小野塚正史、渡邊一嘉、米山 信、阿部千恵

3. 出席した職員は、次のとおりである。

こども教育課長 富田 憲、社会教育課長 小出 将浩、管理指導主事 堀 正士、  
公民館長 堀 隆行、指導主事 星 康司、こども教育課こども教育係長 小竹 由美

4. 議題は次のとおりである。

(1) 開会宣言

(2) 会議録署名委員の指名について

(3) 定例教育委員会会議録の承認について

(4) 報告事項

報告第1号 4月定例教育行政報告について

(5) 議案事項

議案第1号 弥彦村教育委員会の行政組織規則の一部を改正する規則について

議案第2号 奨学金貸与申請について

(6) その他

1) 新潟県教育長会報告

2) 次回定例教育委員会の日程について

小野塚教育長は、午後1時30分に開会を宣言し会議録署名委員に次の委員を指名した。

米山委員

指名された委員は、これを承諾する。

教 育 長 4月定例会議録の承認について意見はないか。  
(意見なし)

教 育 長 4月定例会議録を承認する。

教 育 長 教育長報告を報告第1号 4月定例教育行政報告をもって代えさせていただく。

(教育長より説明が行われ、引き続き社会教育課長より社会教育関係事業実施状況の報告が行われた。)

教 育 長 報告第1号について質疑はないか。

米 山 委 員 25日の校務支援関係打合せというのはどういう内容か。業者が作業をしに来たのか。

指 導 主 事 作業に来たわけではなく、現在小中学校で使っている校務支援システムとは別の業者が来庁し、自社製品について説明をしていった。

教 育 長 校務支援システムについては、県内に4つの業者が入っているが、一本化をしたいという県の意向もある。4つのシステムはそれぞれに一長一短あって、慎重に考えなくてはいけない。更新時期に向けて、三条市や燕市と情報交換しながら公正かつ適正に決めていくことになる。

米 山 委 員 承知した。

教 育 長 先日、弥彦の丘美術館の来館者にアンケートをとった。2日間で延べ56名の来館者の内、村内在住は2名のみだった。村民の施設なので、村内の方に来ていただきたいのだが、良い知恵があれば教えてほしい。

社会教育課長 村広報誌に美術館のコーナーを設けたり、ホームページを立ち上げたりしての宣伝も考えている。

教 育 長 美術館長は、ツイッターも考えているという。無料の日もつくり、まずは足を運んでいただくという取組も必要だろう。

渡 邊 委 員 アンケートの質問項目は何か。

教 育 長 出身地、年齢、この展覧会をどのように知ったか、今回の企画はどうだったかの5段階評価、感想、今度どのような展覧会を期待するかである。

渡 邊 委 員 アクセスに関して、小高い場所にあって行きづらい面もあり、来館者が少ないことに影響しているのではないか。

米 山 委 員 弥彦村民が外出するとなると、美術館が選択肢に入っていない部分もある。ただ、地元の方の後援がないと存続できるかの問題になる。新津美術館のように大人も行きたくなるような美術館になれるとよいのでは。

阿 部 委 員 弥彦の丘美術館について、子どもたちはあることも知らない。小学生が「初めて来た」と言うのは、親世代も知らない人が多く、家庭で話題にも出ていないということだろう。親子で足を運べる美術館になってほしい。

社会教育課長 展示スペースの問題もあり、高齢者向けの展示物が多くなっている現状がある。

教 育 長 様々な意見ありがたい。いただいた意見を館長に届けたい。  
(他質疑なし)

教 育 長 議案第1号 弥彦村教育委員会の行政組織規則の一部を改正する規則について説明をお願いしたい。  
(こども教育課長より説明が行われた。)

教 育 長 議案第1号について質疑はないか。  
渡 邊 委 員 体育をスポーツに変えるという説明があったが、社会体育施設は、社会スポーツ施設とならないのか。

こども教育課長 社会教育との関連で社会体育という言葉があるので、社会体育施設を残した。  
米 山 委 員 こども教育課の分掌に保育園業務があるが、予算決算も含めてこども教育課が担うのか。

こども教育課長 定例教育委員会で諮るのは学校費が多いが、保育園を含む民生費の予算決算も行っている。  
(他質疑なし)

教 育 長 議案第1号について意見はないか。  
(意見なし)

教 育 長 議案第1号の議決について異議ないか。  
(異議なし)

教 育 長 議案第1号を議決する。

教 育 長 議案第2号 奨学金貸与申請について  
(こども教育課長より説明が行われた。)

教 育 長 議案第2号について質疑はないか。  
米 山 委 員 奨学金貸与の認可が難しそうな場合は、事前に難しいと伝える等の事前相談ができるのか、それとも受け付けてから却下するのか。

こども教育課長 募集要項の中に、計算式が書いてある。申請する方は、認可されるかどうかシミュレーションしてから提出されていると考えている。  
(他質疑なし)

教 育 長 議案第2号について意見はないか。  
(意見なし)

教 育 長 議案第2号の議決について異議ないか。  
(異議なし)

教 育 長 議案第2号を議決する。

教 育 長 その他なにかあるか。  
(教育長より全県教育長会、こども未来室の取組、弥彦ロードレース、小中学校の生徒指導事案、給食の異物混入、旧鈴木家住宅の対応、こども社会教育委員の立ち上げ構想について説明

